

# 事業報告書（平成 26 年度）

学校法人 足立学園

# 目 次

## 1. 法人の概要

(1) 建学の精神 .....	1
(2) 設置する学校・学部・学科等 .....	1
(3) 沿革 .....	2～3
(4) 組織図 .....	4
(5) 当該学校・学部・学科の入学定員、学生数の状況 .....	5
(6) 役員・教職員等 .....	5

## 2. 事業の概要

(1) 愛知文教大学 .....	6～7
(2) 愛知文教女子短期大学 .....	8～10
関係資料、新聞掲載記事	

## 3. 財務の概要

(1) 平成 26 年度決算	
資金収支計算書 .....	11
消費収支計算書 .....	12
貸借対照表 .....	13
財産目録 .....	14
(2) 監査報告書 .....	15
(3) 経年比較	
①資金収支の推移 .....	16
②消費収支の推移 .....	17
③消費収支の構成比 .....	18
④貸借対照表の推移 .....	19
(4) 主な財務比率の推移 .....	20
(5) その他 .....	21

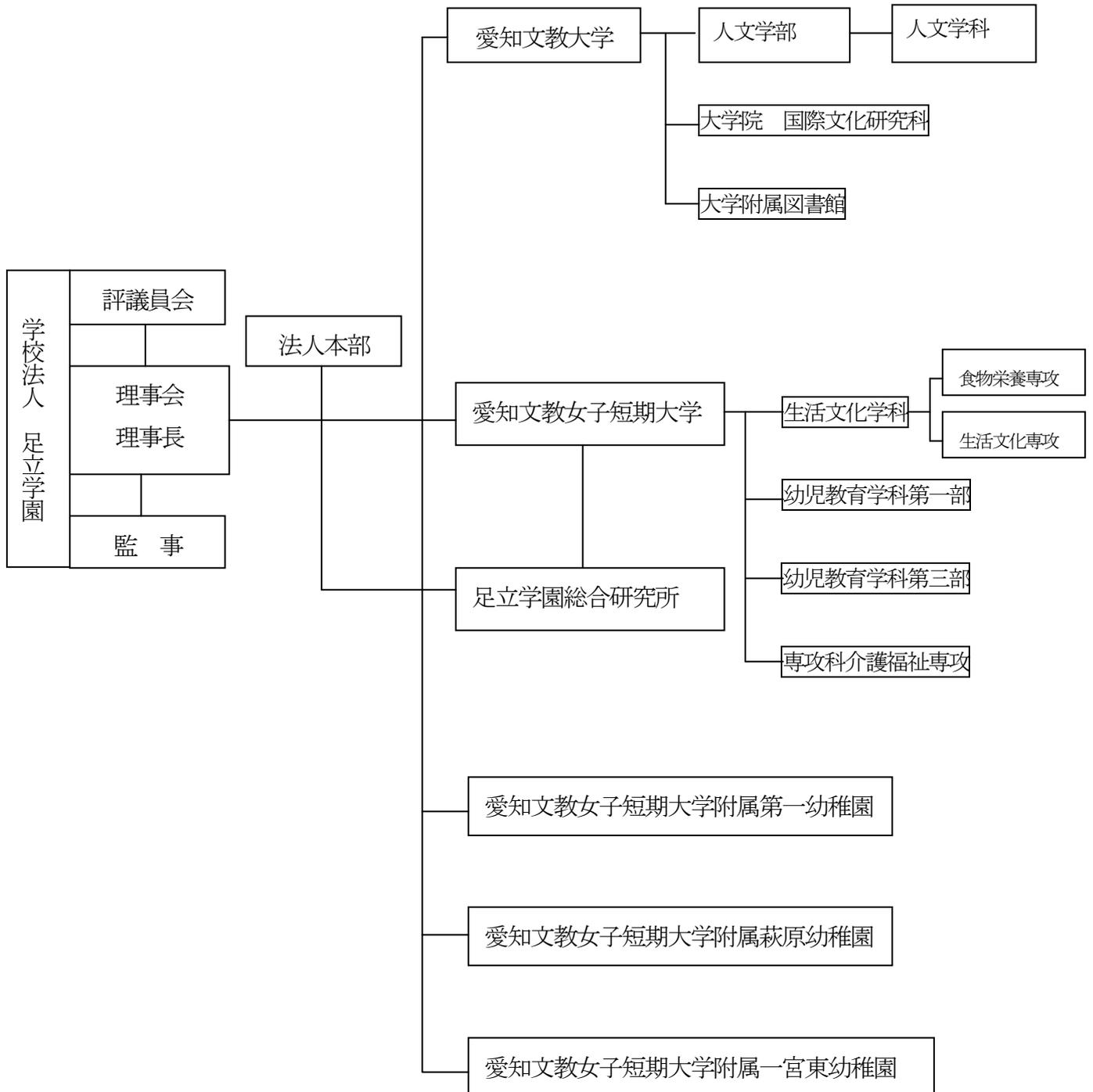


### (3) 沿革

昭和 26 年 3 月	稲沢女子短期大学設置認可 家政科第 1 部設置認可
昭和 27 年 2 月	家政科第 2 部設置認可
昭和 31 年 2 月	稲沢女子短期大学附属第 1 幼稚園設置認可
昭和 32 年 4 月	家政学科第 1 部、栄養士養成施設として指定
昭和 38 年 3 月	生活デザイン科設置認可
昭和 41 年 1 月	幼児教育学科第 1 部設置認可
昭和 41 年 2 月	幼児教育学科第 1 部保母養成施設として指定
昭和 42 年 3 月	稲沢女子短期大学附属萩原幼稚園設置認可
昭和 44 年 2 月	幼児教育学科第 3 部設置認可
昭和 47 年 2 月	幼児教育学科第 3 部保母養成施設として指定
昭和 47 年 3 月	生活デザイン科をデザイン美術科と改称
昭和 50 年 3 月	稲沢女子短期大学附属一宮東幼稚園設置認可
昭和 58 年 4 月	本館竣工記念式典挙行
昭和 60 年 11 月	2 号館竣工記念式典挙行
平成 2 年 3 月	家政科を生活文化学科と改称 生活文化学科第 1 部は食物栄養専攻と生活文化専攻に専攻分離
平成 5 年 4 月	3 号館竣工記念式典挙行 稲沢女子短期大学を愛知文教女子短期大学に名称変更 附属幼稚園もそれぞれ愛知文教女子短期大学附属第 1 幼稚園、萩原幼稚園、一宮東幼稚園と名称変更
平成 8 年 3 月	専攻科介護福祉専攻設置認可
平成 9 年 12 月	愛知文教大学設置認可
平成 13 年 5 月	愛知文教女子短期大学創立 50 周年記念式典挙行

平成 14 年 12 月	愛知文教大学大学院設置認可
平成 15 年 4 月	愛知文教大学大学院国際文化研究科修士課程設置
平成 15 年 4 月	デザイン美術科をデザインアート学科と改称
平成 16 年 11 月	愛知文教大学大学院博士後期課程設置認可
平成 17 年 3 月	生活文化学科 第 1 部 食物栄養専攻 栄養教諭免許課程 認定
平成 18 年 4 月	デザインアート学科募集停止
平成 19 年 8 月	生活文化学科 第 1 部 「特色ある大学教育支援プログラム」文部科学省 採択
平成 22 年 4 月	生活文化学科第 1 部を生活文化学科と改称
平成 22 年 4 月	愛知文教大学国際文化学部国際文化学科を人文学部人文学科に改組 愛知文教女子短期大学生生活文化学科第一部を生活文化学科に変更
平成 23 年 11 月	愛知文教女子短期大学創立 60 周年記念式典
平成 24 年 4 月	愛知文教大学大学院博士後期課程募集停止
平成 24 年 9 月	足立学園総合研究所設立
平成 27 年 3 月	専攻科介護福祉専攻廃科

(4) 学校法人足立学園の組織図 (平成 26 年度)



(5) 学部・学科等の入学定員、学生生徒園児数状況

平成26年5月1日現在

学校名	学部・学科名	収容定員	1年	2年	3年	4年	計
愛知文教大学	人文学部	530	70	57	72	68	267
	大学院修士課程	16	10	8			18
	小計	546	80	65	72	68	285
愛知文教女子短期大学	生活文化学科	140	68	74			142
	幼児教育学科第1部	160	87	61			148
	幼児教育学科第3部	210	84	63	52		199
	専攻科	30	7				7
	小計	540	246	198	52		496
愛知文教女子短期大学附属第一幼稚園		360	117	115	114		346
愛知文教女子短期大学附属萩原幼稚園		270	86	90	84		260
愛知文教女子短期大学附属一宮東幼稚園		207	75	84	102		261
計		1,923	604	552	424	68	1,648

平成27年5月1日現在

学校名	学部・学科名	収容定員	1年	2年	3年	4年	計
愛知文教大学	人文学部	510	72	64	62	73	271
	大学院修士課程	16	5	10			15
	小計	526	77	74	62	73	286
愛知文教女子短期大学	生活文化学科	140	66	68			134
	幼児教育学科第1部	160	88	82			170
	幼児教育学科第3部	210	77	79	60		216
	小計	510	231	229	60		520
愛知文教女子短期大学附属第一幼稚園		360	110	117	111		338
愛知文教女子短期大学附属萩原幼稚園		270	89	87	90		266
愛知文教女子短期大学附属一宮東幼稚園		207	86	70	81		237
計		1,873	593	577	404	73	1,647

(6) 役員・教職員の状況 (平成26年5月1日)

①役員

理事 7名  
監事 2名

②評議員

15名

③専任教職員

学校名	本務教員	本務職員	計
法人	0	2	2
愛知文教大学	20	8	28
愛知文教女子短期大学	34	19	53
第一幼稚園	14	2	16
萩原幼稚園	12	4	16
一宮東幼稚園	11	1	12
合計	91	36	127

### 教育研究活動

大学ではカリキュラム等計画に従って教育活動が行われた。また、学生による授業アンケートとアクティブラーニングの方法考察に関する学部大学院合同FD研究集会、コピーペースト防止指導に関する大学院FD研究集会、学生による授業アンケートの実施等、FD(ファカルティデベロップメント)活動を学部、大学院ともに組織的に実施した。

### 外国人留学生科目等履修生受け入れ

北京平成日本語学校との提携に基づく科目等履修生の受け入れが、26年度も引き続き行われた。秋学期の期間、選抜試験を経て入学した2名が本学で学んだ。全員が本学敷地内の学生寮に寄宿し、日本語習得と日本の生活に適応することを主目的としたカリキュラムの下、一週間に9コマ(1コマ90分)の授業を受講を義務付けられるとともに、本科の留学生対象科目のうち各自のレベルにあった6~8単位の履修を認められた。

### 教員免許更新講習会開催

本学教職課程研究センターを中心として教員免許状更新講習会を開催した。本学の講習は、多人数の教員によるオムニバス形式ではなく、1つの講習を特定の講師1~2名が実施しているため、講習で提供している内容に受講者がじっくりと取り組むことが可能となっている。受講者同士の意見交換も活発に行える場であり、毎回好評を得ているといえよう。

平成26年度の講習は、8月6日(水)・7日(木)に、必修科目である「授業づくり-学校づくりに活かす教育の最新事情」(受講者40名)、8月18日(月)に、選択科目である「国語教育の方法論」(受講者26名)、8月19日(火)・20日(水)に、同じく選択科目である「学び手が活動できる授業の実現」(受講者37名)を開催した。。

### 地域・社会活動

小牧市の文化財啓発事業に協力し、古文書調査・整理・目録発行、古文書入門講座開催、小牧市歴史講座開催等を行った。小牧市学習チューター制度等への協力においては、延べ87名の学生が小中学校の学習支援を行った。

地域交流事業として、近隣団地で開催された桃花台祭に参加した。本学ブースを設置し、児童を対象とした「塗り絵屋」や中国茶の体験等を行うとともに、愛知文教短期大学が開発したアレルギー物質フリーの煎餅の販売などを行った。またステージでダンスを上演した。

また小牧市長を会長とする市の外郭団体である小牧市国際交流協会の事業にも協力を行った。本学は開学以来協会理事を務めており、近年は教員と学生とがボランティア活動に参加している。活動としては日本人と外国人の児童とが交流する「国際こども教室」、同協会最大のイベント「国際交流ふれあいフェスタ」などに参加した。26年には本学教員が同協会の運営委員を委嘱された。

26年度に本学教員が小牧市とその外郭団体等で務めた主な委員等は次のとおりである。小牧市国際交流協会理事および運営委員、小牧市生涯学習推進会議副会長、小牧市社会教育委員、公民館運営審議会委員、生涯学習推進会議委員、小牧市文化振興推進会議委員、市民大学こまきみらい塾運営委員、小牧市公共交通利用促進協議会役員。

## 高大連携事業

26年度には新たに愛知県立春日井商業高等学校、愛知県立南陽高等学校、愛知県立愛知商業高等学校、学校法人愛知真和学園大成高等学校、同愛知啓成高等学校、高松学園伊那西高等学校、愛知県立中川高等学校、名古屋市立名古屋商業高等学校、愛知県立一宮商業高等学校と高大連携協定を締結し、従来よりの提携校である愛美学園啓明学館高等学校と合わせて提携高校は合計10校となった。

伊那西高等学校には本学教員5名が2日ずつ出張し同校教員と協力しつつ連続授業を行った。啓明学館高等学校、一宮商業高校においても出張授業を行った。南陽高校、中川商業高校では本学教員による中国語授業（複数回）を実施した。愛知商業高校、一宮商業高校の生徒による本学での体験学習会も行った。その他、依頼のあった4校においてのべ4名の教員が出張授業を実施した。

## 公開講座

26年度公開講座・統一テーマ「古典を読もう」を8回開催し、毎回平均90名の聴衆を集めた。

## 自治体の生涯学習関係講座

愛知県小牧市、春日井市の教育委員会等からの依頼にこたえて、小牧市大学連携講座、市民大学こまきみらい塾、かすがい熟年講座に教員4名をのべ9回派遣した。また「地元の大学を見学しよう」とのテーマで、市民が本学を訪れ模擬授業や研究室訪問をする市民講座を実施し、23名が参加した。

## 平成26年度卒業生の就職状況

平成26年度学部卒業生中就職希望者の就職状況は、留学生を除いた男子学生100%、女子学生85.7%、合計94.1%の就職率であった。留学生は100%であった。

昭和 61 年より開始した公開講座は、平成 5 年に愛知文教女子短期大学と校名変更した以降も継続開講している。平成 19 年には現学長のリーダーシップのもと、「地域に根差し、稲沢市の発展に寄与する大学」たるべく、地域貢献推進ガイドライン(指針)を定め、地域貢献推進部を組織し、地域を志向する組織として本格的に運営を開始した。平成 24 年には、短期大学内に足立学園総合研究所を設立し、市民性を持った職業人の育成と稲沢市民に家政学的「知」を提供する地域生涯学習の拠点となることを目指し、改革を進めている。

足立学園総合研究所は、学園創立の礎となる家政学の分野において、本学がこれまで積み重ねてきた知的資源を活かし、地域にある研究課題に主体的に取り組むことを目的としている。研究所は、地域に家政学の各分野の学びを提供する「いなざわコミュニティカレッジ」部門と、より快適なライフスタイルの提案を行う「Adachi Fashion Academy(A F A)」部門からなり、両部門において多世代の市民に向けた生涯学習講座を開講している。

また、足立学園総合研究所は、在籍している学科では学ぶことができない家政学の他分野に関する講座を提供している。この講座は、全学生対象の選択基礎科目「キャリアプラス」として単位化している。また、市民向け生涯学習講座でもあることから、学生が市民と同じ目的のもとで学習する場となる。専門教育に偏りがちな短期大学において、貴重な女性教育及び生涯教育の機会となっている。

本学と稲沢市は、平成 23 年『災害時における協力体制に関する協定』を締結し、食物アレルギーに対応した粉ミルクの備蓄、災害支援要員としての学生ボランティアの派遣などに関する災害時の協力体制を整備し、平成 25 年には、生涯学習等 7 項目からなる「連携に関する包括協定」を締結し、連携を深めている。

平成 26 年度に行った主な事業内容は下記のとおりである。

#### Adachi Fashion Academy

- アダチファッションアカデミー 5月、6月、7月、10月、11月、12月、1月
- 作品展 2015' 3/3~3/5

#### いなざわコミュニティカレッジ

- 第 4 回いなざわ子ども生活塾
  - 1) 「収穫と調理」(農業体験・調理実習) 5/17
  - 2) 「針と糸を使って」(被服実習) 6/21
  - 3) 「昔ながらのお掃除体験」(清掃実習・体験) 7/19

- 4) 「染めて包んで」(染色実習) 8/16
- 5) 「子ども茶会」(茶道体験) 9/6

●キッズファッションデザイナー講座

- 1) 「デザイン画を描こう！」 5/17
- 2) 「世界で一つだけの布を染めよう①」 5/31
- 3) 「世界で一つだけの布を染めよう②」 6/14
- 4) 「裁断してミシンを使おう！」 6/28
- 5) 「アクセサリーを作ろう！」 7/12
- 6) 「トータルスタイルを完成させよう！」 7/19
- 7) 「かっこよく歩いてみよう！」 8/16
- 8) 「ファッションショー」 8/23

●サマーカレッジ2014

- 1) 親子で楽しむ 楽しいモビール制作 8/19
- 2) 親子で学ぶ エコランプを作ろう 8/19
- 3) 親子で学ぶ 備蓄 de 料理 (調理実習) 8/19
- 4) 親子で楽しむ 体操のコツ 8/20
- 5) 親子で楽しむ 食品加工 (調理実習) 8/20
- 6) 親子で楽しむ エコバッグを染めよう 8/20
- 7) 親子で学ぶ 科学遊び 8/21
- 8) 親子で学ぶ (調理実習) 防災おにぎりクッキング 8/21
- 9) 親子で楽しむ 音楽遊び 8/22
- 10) 親子で楽しむ 動くおもちゃを作ろう 8/22
- 11) 学外講座  
親子で楽しむ 田んぼのヒミツをのぞいてみよう  
～自然探索と物語の世界～ 8/22

●2014 夏期公開講座

- 1) かんたん調理 (調理実習) 7/31
- 2) かんたん洋裁 (被服実習) 7/31
- 3) 新しい食品表示 7/31
- 4) 写真整理とスライドショー 7/31
- 5) 災害時の調理 (調理実習) 8/1
- 6) 夢を育む保育 8/1
- 7) ハンディクラフト 8/1
- 8) 女性のからだトリラクゼーション 8/1

●いなざわ・結・講座

- 1) 「ザ・詩吟」楽しみながら健康づくり 8/19、3/3～5

- 2) 陶磁器上絵付け (ミラノスタイル) -タイルに花を描こう- 8/20
- 3) 育てる喜び 心のいやし ガーデニング 8/20
- 4) ガーデンパースの描き方 庭園のデザインと歴史、鑑賞法 8/21
- 5) 楽しい朗読 ～一緒に声を出してみませんか～ 8/21、3/3～5
- 6) 初めてさんのフラダンス 8/21、3/3,5

- あったか昼食会 5/20、6/17、7/22
- 認知症サポーター養成講座 5/20、7/22
- 第7回稲沢再発見 稲葉宿を語る「カラフルに彩る稲葉塾」 8/9  
関連講座「本町通りを彩るタペストリーを染めよう」7/24、7/29
- 稲沢市荻須美術館・愛知文教女子短期大学パートナーシップ事業  
稲沢市荻須記念美術館で色を楽しむ 11/1

#### 食育講座

- 「めざせ！ちびっこシェフ Part11・前期」 6/21
- 「めざせ！ちびっこシェフ Part11・後期」 2015' 1/31

#### 就職支援プログラム

- 1) ハローワーク登録会 4月
- 2) 平成25年度卒業生の就職先巡回指導 5月～
- 3) 幼児教育学科講話 (名古屋あかつき保育園 園長) 5/8
- 4) 保育士(公務員)模擬試験 5/24
- 5) 愛知県私立幼稚園教員採用説明会 (キャラバン隊) 5/29
- 6) 愛知県私立幼稚園教員採用候補者第一次統一試験 7/26
- 7) 学内企業説明会 (食物栄養 2015' 1/21 情報医療 8/6 )
- 8) 集団面談 (生活文化学科/4月～ 幼児教育学科 5月～)
- 9) 就職試験対策講座 (幼児教育学科卒学年) 10/1～
- 10) 公務員試験対策講座 (全学科1年、2年後期～卒学年前期)  
2014' 4/19, 30, 5/7, 14, 17, 21, 28, 6/4, 25, 7/2, 16, 23 (前半)  
10/1, 15, 22, 29, 11/5, 26, 12/17 2015' 1/7, 14, 21 (後半)
- 11) 愛私幼 統一試験直前対策講座 (幼児教育学科卒学年) 7/15, 7/17
- 12) 公務員試験直前対策講座 (全学科卒学年) 5/29、6/5、6/26、7/3、7/10
- 13) 進路ガイダンス 4月～

にこにこ Baby クラブ 5/21、6/3、6/25、7/8

にこにこ Kids クラブ 9/29、10/6、10/20、10/27

第6回文教こどもフェスタ 2015' 1/17

こども音楽療育実習

「おねえさんと遊ぼう」4/26, 5/10, 6/29, 7/12, 8/2, 8/30, 10/18, 11/15, 12/6, 12/21

### 3. 財務の概要

#### (1) 平成26年度 資金収支計算書

(単位:円)

収 入	予算	決算	差異
学生生徒納付金収入	1,015,323,000	1,016,382,175	△ 1,059,175
手数料収入	13,582,000	14,059,250	△ 477,250
寄付金収入	8,027,000	10,715,343	△ 2,688,343
補助金収入	236,440,000	232,942,690	3,497,310
国庫補助金収入	140,938,000	137,440,000	3,498,000
地方公共団体補助金収入	95,502,000	95,502,690	△ 690
その他の補助金収入	0	0	0
資産運用収入	69,110,000	70,845,155	△ 1,735,155
資産売却収入	30,000	258,880	△ 228,880
事業収入	84,652,000	85,916,161	△ 1,264,161
雑収入	39,088,000	41,047,334	△ 1,959,334
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	338,850,000	345,766,300	△ 6,916,300
その他の収入	556,439,000	543,106,576	13,332,424
資金収入調整勘定	△ 366,516,000	△ 372,900,178	6,384,178
前年度繰越支払資金	1,235,000,000	1,235,764,771	△ 764,771
収 入 の 部 合 計	3,230,025,000	3,223,904,457	6,120,543

支 出	予算	決算	差異
人件費支出	779,071,000	776,881,537	2,189,463
教育研究経費支出	278,974,000	267,700,068	11,273,932
管理経費支出	234,253,000	223,152,809	11,100,191
借入金等利息支出	210,000	202,002	7,998
借入金等返済支出	9,105,000	9,104,250	750
施設関係支出	8,895,000	8,866,154	28,846
設備関係支出	40,240,000	37,232,554	3,007,446
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	589,459,000	578,339,154	11,119,846
予備費	0	0	0
資金支出調整勘定	△ 62,717,000	△ 62,511,764	△ 205,236
次年度繰越支払資金	1,352,535,000	1,384,937,693	△ 32,402,693
支 出 の 部 合 計	3,230,025,000	3,223,904,457	6,120,543

## (2) 平成26年度 消費収支計算書

(単位:円)

収 入	予算	決算	差異
学生生徒納付金	1,015,323,000	1,016,382,175	△ 1,059,175
手数料	13,582,000	14,059,250	△ 477,250
寄付金	8,027,000	17,054,147	△ 9,027,147
補助金	236,440,000	232,942,690	3,497,310
国庫補助金収入	140,938,000	13,744,000	127,194,000
地方公共団体補助金収入	95,502,000	95,502,690	△ 690
その他の補助金収入	0	0	0
資産運用収入	69,110,000	70,845,155	△ 1,735,155
資産売却差額	0	228,279	△ 228,279
事業収入	84,652,000	85,916,161	△ 1,264,161
雑収入	39,088,000	41,047,334	△ 1,959,334
帰 属 収 入 合 計	1,466,222,000	1,478,475,191	△ 12,253,191
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 57,465,000	△ 27,074,954	△ 30,390,046
消 費 収 入 の 部 合 計	1,408,757,000	1,451,400,237	△ 42,643,237

支 出	予算	決算	差異
人件費	779,931,000	777,661,759	2,269,241
教育研究経費	426,574,000	407,499,608	19,074,392
管理経費	257,033,000	243,493,039	13,539,961
借入金等利息	210,000	202,002	7,998
資産処分差額	5,500,000	5,125,306	374,694
徴収不能額	520,000	516,600	3,400
予備費	0	0	0
消 費 支 出 の 部 合 計	1,469,768,000	1,434,498,314	35,269,686

当年度消費収入超過額	-	16,901,923	
当年度消費支出超過額	61,011,000	-	
前年度消費支出超過額	3,712,625,515	3,712,625,515	
基本金取崩額	0	0	
翌年度繰越支出超過額	3,773,636,515	3,695,723,592	

## (3) 平成26年度 貸借対照表

(単位:円)

	本年度	前年度	差異
固定資産	8,738,839,186	8,851,667,042	△ 112,827,856
有形固定資産	8,341,985,154	8,454,678,660	△ 112,693,506
土地	4,811,640,076	4,811,640,076	0
建物	3,004,145,414	3,122,334,377	△ 118,188,963
構築物	67,562,985	70,122,801	△ 2,559,816
教育研究用機器備品	149,758,380	147,202,997	2,555,383
その他の機器備品	14,694,274	16,572,034	△ 1,877,760
図書	274,772,449	277,808,389	△ 3,035,940
車輛	19,411,576	8,997,986	10,413,590
その他の固定資産	396,854,032	396,988,382	△ 134,350
電話加入権	1,635,972	1,635,972	0
施設利用権	798,462	898,272	△ 99,810
有価証券	135,696,688	135,727,288	△ 30,600
保証金	395,200	395,200	0
預託金	327,710	331,650	△ 3,940
第3号基本金積立金	50,000,000	50,000,000	0
第4号基本金積立金	208,000,000	208,000,000	0
流動資産	1,417,319,525	1,343,993,155	73,326,370
現金預金	1,384,937,693	1,235,764,771	149,172,922
未収入金	31,605,378	107,417,681	△ 75,812,303
貯蔵品	546,534	580,783	△ 34,249
仮払金	0	0	0
立替金	0	0	0
前払金	0	0	0
預け金	229,920	229,920	0
資産の部合計	10,156,158,711	10,195,660,197	△ 39,501,486

固定負債	343,694,816	338,619,776	5,075,040
長期借入金	0	0	0
退職給与引当金	248,893,488	248,113,266	780,222
預り保証金	80,000,000	80,000,000	0
長期未払金	14,801,328	10,506,510	4,294,818
流動負債	428,942,054	517,495,457	△ 88,553,403
短期借入金	0	9,104,250	△ 9,104,250
未払金	58,216,946	140,177,670	△ 81,960,724
前受金	345,766,300	340,778,200	4,988,100
預り金	24,958,808	27,233,819	△ 2,275,011
仮受金	0	201,518	△ 201,518
負債の部合計	772,636,870	856,115,233	△ 83,478,363

## 基本金の部

科目	本年度	前年度	差異
第1号基本金	12,821,245,433	12,794,170,479	27,074,954
第3号基本金	50,000,000	50,000,000	0
第4号基本金	208,000,000	208,000,000	0
基本金の部合計	13,079,245,433	13,052,170,479	27,074,954

## 消費収支差額の部

科目	本年度	前年度	差異
翌年度繰越消費支出超過額	3,695,723,592	3,712,625,515	△ 16,901,923
消費収支差額の部合計	△ 3,695,723,592	△ 3,712,625,515	16,901,923

負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	10,156,158,711	10,195,660,197	△ 39,501,486
------------------------	----------------	----------------	--------------

## (4) 財 産 目 録

単位:円

科目	平成26年度末	
基 本 財 産		
土 地	156,855.21 m <sup>2</sup>	4,811,640,076
建 物	29,165.02 m <sup>2</sup>	3,004,145,414
構 築 物		67,562,985
図 書	133,782 冊	274,772,449
教育研究用機器備品	11,206 点	149,758,380
その他の機器備品	1,741 点	14,694,274
車 輦	18 台	19,411,576
電話加入権		1,635,972
施設利用権		798,462
計		8,344,419,588
運 用 財 産		
預 金・現 金		1,384,937,693
積 立 金		258,000,000
有 価 証 券		135,696,688
未 収 入 金		31,605,378
貯 蔵 品		546,534
保 証 金		395,200
預 託 金		327,710
預 け 金		229,920
計		1,811,739,123
資 産 総 額		10,156,158,711
負 債		
固 定 負 債		343,694,816
長期借入金		0
退職給与引当金		248,893,488
預り保証金		80,000,000
長期未払金		14,801,328
流 動 負 債		428,942,054
短期借入金		0
前 受 金		345,766,300
未 払 金		58,216,946
預 り 金		24,958,808
仮 受 金		0
負債総額		772,636,870
正味資産		9,383,521,841

# 監査報告書

学校法人 足立学園

理事会 御中

評議員会 御中

作成日 平成 27 年 5 月 22 日

学校法人 足立学園

監事 林 茂夫 

監事 奥村 博 

私たちは、学校法人足立学園の監事として、私立学校法第 37 条第 3 項及び、学校法人足立学園寄附行為第 16 条の規定に基づいて同学園の平成 26 年度(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)における計算書類(資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表)及び学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は学校法人会計基準(文部省令第 18 号)に準拠しており、学校法人足立学園の平成 27 年 3 月 31 日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の会計状況を適正に表示をしているものと認めました。

また、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為または法令もしくは寄附行為に反する事実のないことを確認しました。

財務の概要

(3) 経年比較

①資金収支の推移

(単位:千円)

科 目		24年度	25年度	26年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	882,603	953,998	1,016,382
	手数料収入	12,173	13,650	14,059
	寄付金収入	4,641	7,521	10,715
	補助金収入	255,065	245,254	232,943
	資産運用収入	65,216	68,781	70,845
	資産売却収入	5,741	1,370	259
	事業収入	75,081	86,254	85,916
	雑収入	30,257	118,657	41,047
	借入金等収入	0	0	0
	前受金収入	295,707	340,778	345,766
	その他の収入	641,437	408,531	543,107
	資金収入調整勘定	△ 277,577	△ 402,623	△ 372,900
	前年度繰越支払資金	1,142,507	1,142,248	1,235,765
	合 計	3,132,851	2,984,419	3,223,904
支出の部	人件費支出	782,345	871,552	776,882
	教育研究経費支出	308,670	288,594	267,700
	管理経費支出	188,404	204,567	223,153
	借入金等利息支出	2,201	867	202
	借入金等返済支出	37,812	21,152	9,104
	施設関係支出	17,674	18,836	8,866
	設備関係支出	26,873	12,544	37,232
	資産運用支出	228,000	0	0
	その他の支出	474,548	462,373	578,339
	資金支出調整勘定	△ 75,924	△ 131,831	△ 62,512
	次年度繰越支払金	1,142,248	1,235,765	1,384,938
合 計	3,132,851	2,984,419	3,223,904	

## ②消費収支の推移

(単位:千円)

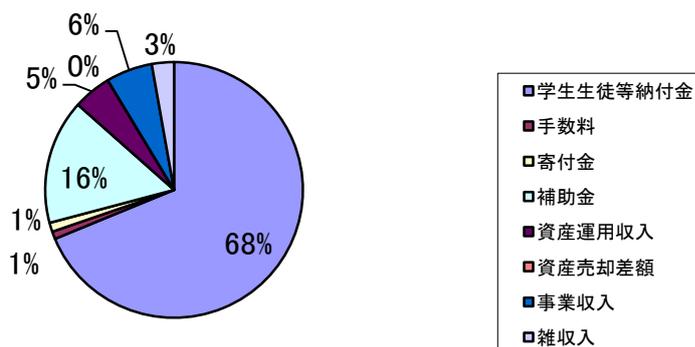
科 目		24年度	25年度	26年度
帰属収入	学生生徒等納付金	882,603	953,998	1,016,382
	手数料	12,173	13,650	14,059
	寄付金	5,556	12,334	17,054
	補助金	255,065	245,254	232,943
	資産運用収入	65,216	68,781	70,845
	資産売却差額	228	0	228
	事業収入	75,081	86,254	85,916
	雑収入	30,258	118,657	41,047
	合 計	1,326,180	1,498,928	1,478,474
消費支出の部	人件費	776,998	874,481	777,662
	教育研究経費	478,327	431,327	407,500
	管理経費	211,227	226,995	243,493
	借入金等利息	2,201	867	202
	資産処分差額	1,963	2,638	5,125
	徴収不能額	70	273	516
	合 計	1,470,786	1,536,581	1,434,498

### ③消費収支の構成比（平成26年度）

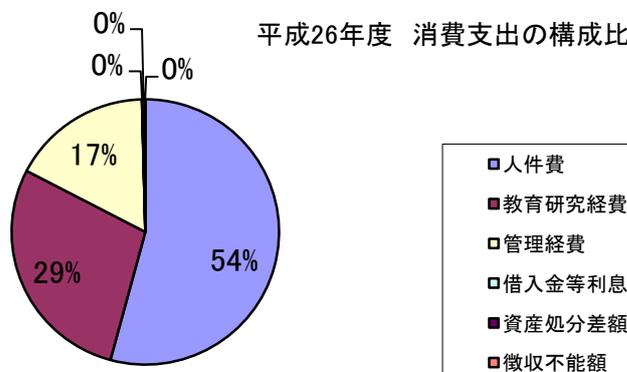
（単位：千円）

科 目		金額
帰属収入	学生生徒等納付金	1,016,382
	手数料	14,059
	寄付金	17,054
	補助金	232,943
	資産運用収入	70,845
	資産売却差額	228
	事業収入	85,916
	雑収入	41,047
	合 計	1,478,474
	消費支出	人件費
教育研究経費		407,500
管理経費		243,493
借入金等利息		202
資産処分差額		5,125
徴収不能額		516
合 計		1,434,498

平成26年度 帰属収入の構成比



平成26年度 消費支出の構成比



④貸借対照表の推移

(単位:千円)

資 産 の 部			
科 目	24年度	25年度	26年度
固 定 資 産	8,984,747	8,851,667	8,738,839
有形固定資産	8,584,871	8,454,679	8,341,985
その他の固定資産	399,876	396,998	396,854
流 動 資 産	1,162,217	1,343,993	1,417,320
合 計	10,146,964	10,195,660	10,156,159
負 債 の 部			
科 目	24年度	25年度	26年度
固 定 負 債	353,142	338,620	343,695
流 動 負 債	416,625	517,495	428,942
合 計	769,767	856,115	772,637
基 本 金	12,991,105	13,052,170	13,079,245

#### (4) 主な財務比率の推移

比率名	算式(×100)	24年度	25年度	26年度
人件費比率	人件費/帰属収入	58.6%	58.3%	52.6%
教育研究経費比率	教育研究経費/帰属収入	36.1%	28.8%	27.6%
消費支出比率	消費支出/帰属収入	110.9%	102.5%	97.0%
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金/帰属収入	66.6%	63.6%	68.7%
補助金比率	補助金/帰属収入	19.2%	16.4%	15.8%
固定比率	固定資産/自己資金(基本金+消費収支差額)	95.8%	94.8%	93.1%
固定長期適合率	固定資産/自己資金+固定負債	92.3%	91.5%	89.8%
流動比率	流動資産/流動負債	279.0%	259.7%	330.4%
総負債比率	総負債/総資産	7.6%	8.4%	7.6%
負債率	総負債-前受金/総資産	4.7%	5.3%	4.2%

## (5) その他 財務諸表の説明

学校法人は「学校法人会計基準」に則して会計処理を行い、決算時には会計処理結果を表す、財務計算に関する書類「計算書類」を作成しなければなりません。  
この「計算書類」は一般会計の決算書に相当し、資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表の3つの計算書類と附属書類および明細表を作成します。

### 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度(4月1日～翌年3月31日)において学校法人全体の教育研究活動に対応して発生した全ての収入・支出の内容を明らかにし、支払資金(現金及び預貯金)の顛末を表すものです。

収入には学生生徒等納付金、手数料、補助金、資産運用、資産売却、前受金等が計上されます。  
支出では、人件費、教育研究経費、管理経費、施設関係の支出、資産運用での支出等が計上されます。

#### 収入の部

学生生徒等納付金収入	.....	授業料、入学金など学生生徒から徴収する収入です。
手数料収入	.....	入学検定料や証明発行手数料などです。
補助金収入	.....	国や地方公共団体などから交付される補助金です。
資産運用収入	.....	保有する預貯金の受取利息等の収入です。
資産売却収入	.....	保有する資産の売却による収入です。
事業収入	.....	寮、スクールバス等の収入です。
雑収入	.....	退職金財団から交付された金額等の収入です。
前受金収入	.....	翌年度入学の学生等からの納付金、その他の前受による収入です。
資金収入調整勘定	.....	当該年度分の収入であるが未だ資金を受け取っていないものや、前年度以前に資金を受け取っているのに当該年度に受け取っているように表しているものを調整しています。

#### 支出の部

教育研究経費支出	.....	教育研究のために要する経費です 消耗品費、光熱水費、旅費交通費、奨学費、修繕費、通信運搬費等です。
管理経費支出	.....	教育研究以外の活動に支出する経費です
施設関係支出	.....	土地、建物などの取得費用です。
資金支出調整勘定	.....	資金収入調整勘定と同じ理由で、支出に関わるものです。

### 消費収支計算書

消費収支計算書は、当該会計年度の収支の均衡とその内容を表し、均衡状態を明らかにするものです。  
学校会計特有の「基本金組入」を除くと、企業会計における損益計算書に類似したものです。

消費収入は、帰属収入(学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金など法人に帰属し負債とならない収入)から基本金組入額(学校法人の教育研究活動を永続的に行うための校地・校舎、機器備品、図書などへの資本的支出)を控除したもので、人件費や諸経費に充てることができる収入です。

消費支出は、減価償却費等を含めて計上した支出の額です。

帰属収入	.....	学生生徒等納付金・手数料・寄付金・補助金など学校法人に帰属する収入です。借入金や前受金は含みません。
寄付金	.....	資金収支計算書で表した寄付金以外に、現物寄附を計上します。
資産売却差額	.....	保有していた資産の額(取得価格)以上で売却した時にその差額分を計上します。
基本金組入額	.....	学校法人が諸活動の計画に基づき、教育研究の維持・充実に必要な資産を継続的に保持するための金額であり、帰属収入から組入れた金額で、第1号基本金から第4号基本金があります。 第1号基本金…… 土地、建物などの取得した固定資産の額 第2号基本金…… 将来取得する固定資産に充てる金銭その他の資産の額 第3号基本金…… 基金として継続的に保持し。運用する金銭その他の資産の額 第4号基本金…… 恒常的に保持すべき資金
消費収入	.....	帰属収入から基本組入額を控除した後の額となります。

### 貸借対照表

決算時(年度末)において、資産・負債・基本金及び収支差額を表します。